

# ししが 労福協

No.6

豊かなくらし

第742号《改題6号》  
2021年6月29日発行  
発行人 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会  
会長 柿迫 博  
〒520-0806  
大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 6 階  
電話 077-524-6290  
FAX 077-523-4070  
URL <https://s-rofuku.com/>  
E-mail [shiga629@aioros.ocn.ne.jp](mailto:shiga629@aioros.ocn.ne.jp)  
印刷所 ユメディア株式会社

## コロナ禍での活動をさらに強化しよう。



一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会  
会長 柿迫 博

会員の皆様には平素より滋賀県労働者福祉協議会の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

3度目となる緊急事態宣言が東京や大阪などの都市部を中心に発出され、少しずつ新規感染者数は減少傾向にはあるものの、変異ウイルスの増加により、これまでのような効果が得られず、高止まり傾向にあります。この変異ウイルスは感染力が強く、老若男女、既往症の有無にかかわらず感染が拡大することが懸念されています。感染拡大防止のためには、これまでよりレベルを上げた対応と早期のワクチン接種が必要となります。飲食店の営業時間短縮や酒類の販売禁止、娯楽施設の休業や入場制限などの対応が強化される一方で、度重なる緊急事態宣言の発出による「慣れ」からなのか、人流の抑制に歯止めがかからない状況や、行政からの要請を無視して営業を続ける店舗があることも報道されています。それぞれに事情があることは理解しますが、このパンデミックを乗り越えるためにも一人ひとりが自らの行動を考え直すことが必要なのではないでしょうか。

この原稿を書いている6月16日現在、昨年、延期された2020東京オリ・パラリンピックの開催予定日まで1

か月あまりとなっている段階でも開催を延期または中止にするべきという意見が多くあります。実に国民の6割はこういった意見だといいます。過半数の人が今、開催するべきではないと考えているわけですから、民主主義のルールからいうと、そうするべきだと思いますが、聖火リレーも行われ、すでに外国人選手も事前合宿のために来日していることも聞きます。もう開催に向けて走り出しているものは止められません。ならば、このオリンピックの開催が後々「失敗だった。」と言われたいためにも出来る事は全て手を打って、開催するしか選択肢はないような気がします。

5月27日に滋賀県労福協は第65回の定期総会を開催し、2021年度の活動方針を確認いたしました。このコロナ禍で勤めていた会社の倒産や廃業により、職を失い生活に困っている人や、奨学金の返済に苦勞している学生さんも増えています。労福協の精神「助け合い・支え合い」を社会に根付かせるための活動をさらに強化する必要があります。滋賀県労福協は、そのための行動を工夫しながら、今期も進めて参りますので、会員各位のご協力をお願いいたします。

皆で協力してコロナを乗り越えていきましょう！



(一社) 滋賀県労働者福祉協議会

## 第65回定期総会を開催しました！

一般社団法人滋賀県労働者福祉協議会の第65回（第13期）の定期総会を5月27日（木）午後2時よりコラボしが21「労働福祉セミナー室」において開催いたしました。

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染防止対策として、代議員と役員の参加に限定しましたが、滋賀県知事はじめ多くの方々より御祝いのメッセージをいただき、総会に華を添えていただきました。

総会冒頭、柿迫博会長からは、『現在、都市部では3度目の緊急事態宣言が発出される中、経済は停滞し、貧困や格差の拡大、少子化・環境問題が悪化し、豊かなくらしを継続することが非常に難しい状態となっている。これらの課題を解決することが、連帯・協同・助け合い・支え合いを掲げる私たち労福協に託された使命である。また、今回のコロナ禍により日本社会のセイフティネットの脆弱性が一気に露呈してきた。とりわけ、社会的弱者といわれる方や、仕事や住まい失った方、学費の納入や奨学金返済が困難な方などへの支援は喫緊の課題である。わたしたちは状況に応じて、行政への提言を行うとともに、事業団体と連携を図りながら、労働者自主福祉活動における生活支援や就労支援等を、活動方法を工夫し進めていかねばならない』と挨拶されました。



議事は、守山野洲地区労福協の又吉賢太郎代議員（守山野洲地区労福協会会長）が議長に選出され、「コロナ禍の中ではあるが、今日からの1年、本総会が前向きに活動できるきっかけとなるよう活発に議論いただきたい」と登壇の挨拶をされ、議事を進行されました。

まず、第1号議案の「2020年度活動報告」と第2号議案の「2020年度会計報告」を花房専務より、第2号議案「会計監査報告」を小澤監事が行い、拍手多数により第1号議案・第2号議案は可決承認されました。続いて、第3号議案の「2021年度活動方針」と第4号議案の「2021年度予算」について花房専務が報告し、拍手多数にて確認されました。

次に、第5号議案「役員報酬に関する件」について花房専務から提案され可決承認された後、第6号議案では、白崎直樹組織人事委員長から「役員改選に関する件（第13期・14期）」について提案されました。今回の役員改選で花房専務理事、奥田副会長と、岩崎芳久監事の3名が本総会をもって退任され、大西理事・白木理事・仁尾理事・山本理事・千秋理事・正垣理事・南園監事が新任として選出されました。第13期・14期は、役員体制を強化し、理事13名、監事2名の計15名の役員のもと、労働福祉事業を推進してまいります。また、第7号議案では滋賀県労福協の活動に特に功労のあった花房専務理事・奥田副会長・岩崎監事3名に対し、功労表彰を行いました。

最後に、3つのスローガン『①労働福祉運動と労働者福祉事業の「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を上げよう！②政策・制度要求の提言で安心・安全な生活を実現しよう！③貧困や格差をなくし居場所のある地域共生社会を実現しよう！』を又吉議長が力強く読み上げ、採択されました。

新型コロナウイルス感染症の終息のみえない中、感染防止対策を実施しながらの活動が続きますが、労働組合と事業団体が「ともに運動する主体」であるという原点に立ち、コロナ禍で生活不安に陥った人たちや、高齢者・子どもたちへの支えとなる労働福祉活動を実現していくことを確認し、総会を終えました。

総会後の理事会において決定した役員一覧は6頁記載のとおりです。

新しい体制のもと、「誰もが活躍できる安心・共生の福祉社会の実現」に向け、役職員一同一丸となって取りくんでまいりますので、皆様方の変わりぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

### 【第65回定期総会にて退任されることとなった 前花房 正信専務理事 より 一言】

#### ＜花房 正信 前専務理事＞



2021年第65回（第13期）定期総会で退任いたしました花房でございます。振り返れば、2014年10月から労福協の副会長に就任し、2015年第66回定期総会からは専務理事として、通算6年7か月労福協でお世話になりました。こうして役員任期を満了し無事退任の日を迎えることができたのも、連合滋賀をはじめ事業団体、地区労福協、生協連そして関連団体の皆様が未熟な私を支えていただいたおかげと感謝しております。

今社会では、新型コロナウイルス感染症の再拡大など、大変厳しい状況が続いています。働く仲間が、安心して働き続けられる社会、持続可能な共生社会を目指して、今まさに労福協が中心となり「福祉はひとつ」の合言葉のもと、結集していくことが大きな力になると信じております。これからも微力ながら労福協運動を応援していきます。滋賀県労福協が今後ますます発展することを祈念して、退任の挨拶とさせていただきます。

TOPIC 2 近畿労働金庫滋賀地区本部

### 「近畿ろうきん NPO アワード」で子育て支援活動を応援

近畿ろうきんでは2006年度から教育ローンの利用が地域の子育て支援につながる「NPO アワード」を実施しています。これは当金庫が実行し



た教育ローンの合計額の0.05%（最大250万円）を子育て支援活動を行うNPO法人やボランティア団体などに助成するもので、これまでのべ161団体に総額3,493万円の助成金をお届けすることができました。近畿ろうきんはこれからもみなさまの教育ローンのご利用を通じて、地域の子育て支援活動を応援します。

#### 生活応援運動2021実施中!!

近畿ろうきんでは会員組合員の「総合的なお金の相談活動」として『生活応援運動2021』を実施しています。

近畿ろうきんは、教育ローンを通して、おさまの夢を応援します。

**会員組合員**

- 資産形成のアドバイス**
  - 財形・エース預金
  - iDeCo
  - つみたてNISA など
- ローン・クレジットの借換え**
  - カードローン
  - 教育・自動車ローン
  - 住宅ローン など

**推進機構**

**労働団体等**

TOPIC 3 滋賀県勤労者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 滋賀推進本部）

滋賀県勤労者共済生活協同組合（こくみん共済 coop 滋賀推進本部）は、おかげさまで本年2月に「創立60周年」を迎えました。これまでの皆さまのご協力・ご理解に深く感謝申し上げます。

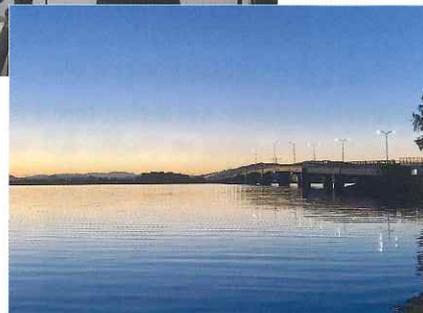
創立60周年を記念するイベントとして、2021年3月に、組合員・17家族のご参加のもと開催した「びわ湖のヨシ」をテーマとする「子どもオンラインセミナー」では、第1部にて、環境保全活動にとりくむ「ヨシネットワーク」の事務局長 鳥飼 さんより、「ヨシ」が自然環境保全に果たす役割、「ヨシ」と人々・生き物との関わりについてお話をいただきました。第2部では「ヨシ笛の演奏」「オンライン紙芝居」「ヨシを使った工作（ヨシ額作り）」をとおして、ご家族で楽しい時間を過ごしていただきました。



オンラインイベントの様子

また、滋賀県内で撮影した「みんなに見てほしい写真」をテーマとする創立60周年記念「写真コンテスト」には、29名・35作品のご応募をいただき、『琵琶湖の風景（撮影者：池内 正博さん）』が、最優秀作品に選ばれました。多くのご応募ありがとうございました。

今後も「たすけあいの輪をむすぶ」ことを目指し活動してまいりますので、引き続きのご理解・ご協力をお願い申し上げます。



最優秀作品 琵琶湖の風景（池内 正博さん）

TOPIC 4 滋賀県勤労者住宅生活協同組合

### 大津市に新たな分譲地 好評販売中!!

大津市赤尾町にて「大津南郷」として3区画を、大津市本堅田6丁目にて「レインボータウン大津本堅田」として21区画の販売を開始しました。皆様のおかげをもちまして、5月末現在、南郷は残り1区画、本堅田は残り10区画となっております。その他にも新しい街づくりの計画を懸命に企画中です。今後も皆様に喜んでいただける優良宅地の獲得に努めてまいります。

### リフォーム事業を強化!

少しの工夫で お家時間をより快適に!

住宅生協業者会 T・C・S 会におきましてリフォームの専門部会「T・C・S リフォーム部会」が発足します。組合員の皆様のあらゆるニーズにお応えできるようにと取り組みが進んでいます。地域密着による顧客満足度の高いサービス提供を行い住宅生協の基幹事業に育てたいと考えております。皆様、住まいのことなら何なりとお気軽にお問い合わせください。



マイホームのお悩み、まるごとお任せください!

#### 滋賀県住宅生協のリフォーム

新しく機能的に キッチン 浴室・洗面化粧台 トイレ のリフォーム	お部屋まるごと リビング・ダイニング 窓・フローリング 観音・子供部屋 のリフォーム
暮らしや体感 太陽光発電 屋根・外壁・外装 玄関まわり・庭まわり のリフォーム	外観も引き直し カーポート バルコニー ガーデンスペース のリフォーム

**ご相談ください**

## 立命館大学「学生団体 clown」との連携で地域貢献！

学生団体 clown は、地域の森林において地元の工務店などの協力を得てツリーハウスを制作。それを通じて「人」「地域」「自然」などのつながりを広げ、地域の方や子どもたちに元気を与え人々のコミュニケーションの輪を形成することを理念に活動されています。住宅生協と住宅生協T・C・S会はこの取り組みを支援し、地域貢献の一翼を担おうとするものです。住宅生協は、今後もいろんな角度から事業運営をしまっている所存です。

今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



### 滋賀県生活協同組合連合会

## ピースアクション2021・しがの取り組み「平和活動2021年スタート集会」を開催

2021年度の滋賀県生協連における“ピースアクション”のキック・オフをオンライン参加を交えて行いました。今年1月22日に核兵器禁止条約が発効され「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める滋賀県民の会」を設け、滋賀県生協連の北川会長が世話人代表に就きました。第1部では「県民の会」の活動経過と今後の取り組みについての報告、第2部ではコロナ禍の大学生・医療従事者・県民が直面した生活の実状をお話いただき、参加者らと意見交流をしました。「県民の会」事務局長の西野氏からは、3年間で10万人の賛同署名を集め、日本政府の核兵器禁止条約の署名・批准を実現し、核兵器廃絶を目指そうと力説されました。



会場の様子（コープしが本部2F会議室）

第2部では滋賀県社会福祉協議会から、コロナ禍で困窮する世帯の子どもたちに向けた「はぐくみ基金」を設け、県の補助金により実施していること。滋賀県立大学の学生からは、キャンパス内での学生同士の交流が希薄になる中、孤独な思いをしながら日々の課題に取り組む学生をサポートする“とんがり”のサークル活動の紹介があり、しが健康医療生協からは、コロナ禍で医療体制の逼迫により生協活動が制限される中、組合員同士のつながりを活かし、孤立させず、声を上げられない人に寄り添い続けられる拠り所としての活動を紹介されました。



## 第92回滋賀県労働者統一メーデーを開催

**「今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために  
感謝と思いやりの絆をつなぎ 希望あふれる未来を切り拓こう！！」**

今年の「第92回滋賀県労働者統一メーデー」は4月29日（木・祝）に中央・地区集会の開催を予定しておりましたが、県下の新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、集会は中止とし、WEBでの動画配信、街頭行動および街宣活動へと開催形式を変更して実施しました。



動画では、メーデーの起源を解説するとともに、中央実行委員長である連合滋賀・滋賀県労福協の柿迫会長より、「コロナ禍の中、働く場所の都市部への一極集中等、社会が抱える潜在的な課題解決のためにも、ワークライフバランスの視点からこの変化をプラスに変えていく取り組みが必要だ。また、コロナ禍で仕事を失った人が10万人を超えた。実際にはその数倍になるのではないかと報道されているとおり雇用へのさらなる影響が懸念される。資金繰りに困っている企業や、生活に困窮する世帯を重点的に支援することが必要だ。」と訴えられました。



## 中央労福協全国研究集会が開催されました

6月7日（月）、『中央労福協2021年度全国研究集会 in 福島』がオンラインにて開催されました。滋賀県労福協では、全国研究集会の前段で県下9地区の労福協役員参集のもと「地域部会」を開催した後、地区労福協役員11名とともにフィジカルディスタンスを取りつつ、オンライン視聴いたしました。

今年の全国研究集会は、東日本大震災から10年が経過した今、大震災と復興への道のりを振り返りながら、大規模災害やコロナ禍を乗り越える「日常からの地域コミュニティづくり」の具体的実践を学び、人と人との絆“つながり”の大切さを共有しました。

福島県相馬市長の立谷秀清氏、株式会社ばとん代表取締役で地域社会デザイン・ラボ代表の遠藤智栄氏、NPO法人石巻復興支援ネットワーク代表理事の金子佳恵氏、3名のパネリストをお招きした中央労福協神津里季生会長とのトークセッションでは、それぞれの東日本大震災復興支援の取り組みから、危機管理に人々がどうかかわっていくのか、コミュニティが大きな方法論となること、また、「コロナ社会」からどのように出口に向かい、「ポストコロナ社会」をどうやって築いていくか、などが話し合われました。

10年という一つの節目を迎えるにあたり、東日本大震災の経験を風化させることなく、後世に語り継ぐ重要性、また、コロナ禍によって今までのように人と人との対面が難しい中、「変えられること」を信じて、立場や世代を超えてどうつながっていくか、これからの“つながり”をそれぞれが見つけ直す機会となりました。

～ 退任役員 の皆様 ～ 花房専務とともに労働福祉活動にご尽力いただきましたお二方、お疲れさまでした！ありがとうございます！

＜奥田 修 前副会長＞



日ごろより大変お世話になっております。無事に役員の任期を終えることができましたのも、皆様からの温かな協力があればこそのも実感しております。未熟な点も至らなかった点多々あったであろうかとは思いますが、迷惑をおかけしてしまったこともあったであろうと実感しております。しかし皆様と一緒に協力し合った時間は、素晴らしい経験になりました。理事としては退任致しますが、労福協の活動は続けてまいりますので、また、お会いした時はよろしくお願ひ申し上げます。二年間にわたり、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

＜岩崎 芳久 前監事＞



今回二度目の監事の退任となりました近畿労働金庫の岩崎芳久です。新型コロナウイルス感染症が流行し人々の暮らしや働き方も様変わりする中、労働者自主福祉運動の役割を発揮し、働く仲間や地域の人たちの連帯・共助の輪を広げ活動されてきました。今年度も労働者福祉協議会として、苦しむ人々に対する支援活動に期待しております。私も、出来ることを出来るだけやっています。大変お世話になりました。ありがとうございました。

～ 新任役員 の皆様 ～ 新しく役員に就任されました7名の皆様、どうぞよろしくお願いいたします！

＜仁尾 和彦 専務理事＞



5月27日の第65回定期総会で花房さんの後任として専務理事に就任いたしました仁尾です。どうぞよろしくお願いいたします。「新型コロナウイルス」の感染が大きな脅威となる中で、格差や貧困の拡大、社会的孤立の進行など日本社会が構造的に抱えている問題が浮き彫りとなり、これらに対応できない政治や行政、社会の脆弱性が明らかになりました。こうした時こそ「支え合い、助け合い」の労働者福祉運動の役割は重要です。ウィズコロナ、ポストコロナの時代にあって労働者福祉運動の「福祉はひとつ」の理念と役割を再確認し、新たな時代における労福協運動のあり方を皆さんと一緒に模索しながら取り組んでいきたいと思ひます。

＜千秋 章造 副会長＞



働く仲間の皆様、こんにちは！この度地域部会代表として副会長に就任致しました、千秋 章造と申します。どうぞ宜しく御願ひ致します。このコロナ禍で我々の生活様式は激変致しました。今迄の当たり前が非常識になり、我慢を強いる事が当たり前の中になってしまいました。しかし、労福協の活動方針の柱は不変です。働く仲間やその家族の暮らしの安心と幸せを守り、地域の福祉をサポートする活動を続けてまいります。そして「感謝しあい、認め合い、助け合い」そんな社会の実現を目指して、微力ながらも貢献出来る様に頑張ります。

＜大西 省三 副会長＞



今回新たに副会長に就任しました、U Aゼンセン滋賀県支部の支部長大西省三です。滋賀県でも、コロナウイルス感染拡大で、1年を超える自粛生活が求められる中、思ったような労働者福祉の活動が出来ておりません。このようなコロナ禍でも、医療関係の方や飲食・生活必需品を販売しておられる、エッセンシャルワーカーへの対応等を考え、労働者や地域での生活者の目線に立った福祉活動を進めていきたいと考えています。よろしく御願ひ致します。

＜山本 俊夫 事務局長＞



この度、事務局長に就任することとなりました山本です。社会情勢は、コロナ禍による生活様式、社会活動の急激な変化や、格差の拡大、利益至上主義の増長など多くの課題を抱えており、SDG sに代表される持続可能な社会の実現が世界ベースで叫ばれている状況です。まさしく労福協活動が担うべき大きな役割であり、これまで以上に社会や地域、個人に根差した活動が求められているものと認識しています。私自身、まだまだ勉強不足、力不足ではありますが、皆様のご指導を御願ひ致します。

＜白木 宏司 理事＞



私たちは、世界的規模の新型コロナウイルスが発生し、感染拡大防止対策で過去の安心・安全な社会や日常生活が一瞬のうちに消失してしまう事を実感し、「雇用」、「生活」、「将来」など、With コロナ時代への不安は増すばかりです。だからこそ今、私たちは一人ではなく家族はもとより職場の仲間、地域の人たちと強く「つながる共助の輪」が必要です。「福祉はひとつ」で結集した労福協創成期の初心を思い起こし、新たな価値観への模索とともに労働者福祉運動の今日的意義を明確にして、運動に参画して行きたいと思ひます。

＜正垣 努 理事＞



働くすべての皆様、この度地域副会長として理事に就任致しました、正垣 努です。宜しく御願ひ致します。新型コロナウイルス感染拡大の終焉が見えない中、私たちに生活の変容が求められていたり、さまざまな活動に制限がかけられ、これまでの日常が送れない日々が続いています。そんな時だからこそ、私たち労福協の活動主体である「連帯・共同」「助け合い・支え合い」を社会に根付かせていく為に、微力ながらも精一杯頑張っていますので、安心して働き暮らせる持続可能な社会の実現に向けて一緒に頑張っていきたいと思います。

＜南園 晴司 監事＞



この度、監事に就任させていただくことになりました、「近畿労働金庫滋賀地区本部の南園」です。労働金庫の福祉金融機関としての役割を発揮し、勤労者の皆様方のお役に立てるように、労福協の皆様方とともに活動を行っていきたくと思ひますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**くらしなんでも相談**  
 ～悩みごと・困りごとに応じた相談機関をご案内します～  
**☎0120-783-455**  
 (フリーダイヤル)

＜しサポートセンターしが大津＞ 大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館1階  
 ＜しサポートセンターしが彦根＞ 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館1階  
 ＜しサポートセンターしが草津＞ 草津市大路1丁目1-1 エルテ932 (4階) 406  
 ＜しサポートセンターしが近江八幡＞ 近江八幡市鷹飼町南4丁目1-4 カルチャーコート(1階)  
 (一社) 滋賀県労働者福祉協議会 くらしサポートセンターしが  
 大津市打出浜2-1 コラボしが21 6階

令和3年夏の交通安全県民運動  
7月1日(木)～7月10日(土)

～令和3年度滋賀県交通安全スローガン～

- 湖国から 広げてつなごう 無事故の輪
- 滋賀の道 互いを気遣う ゆずり愛
- ぎむ化だよ 自転車保険 おやくそく

【運動の重点】

- ①こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ②高齢運転者等の交通事故防止
- ③飲酒運転・妨害運転等の危険運転の根絶
- ④横断歩道利用者ファースト運動の推進

第66回 滋賀県勤労者美術展

会期：2021年7/14(水)～7/18(日)

会場：草津クリアホール 展示ホール内

部門：書道／写真／絵画／工芸手芸

近畿ろうきんカードローンの  
**Web完結型マイプラン**

1 仕事が忙しくてなかなか申込みに行けない  
2 なるべく手続きをカンタンにすませたい  
3 少額だけど金利は低い方が...  
4 家から遠くて店舗へ行くのはちょっと...

近畿ろうきんカードローン Web完結型マイプランはこんな方にオススメ!

「たすけあいの輪をむすぶ」  
こくみん共済 coop は、次のステージへ

公式キャラクター ビットくん

**こくみん共済〈全労済〉**  
全国労働者共済生活協同組合

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

**こくみん共済 coop 〈全労済〉 滋賀推進本部** 2520W002  
(滋賀県勤労者共済生活協同組合)

大津支所 大津市におの浜4-5-1 077-524-6031  
彦根支所 彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館2階 0749-24-6605

【営業時間】 9:00 ~ 17:00 【休日】 土・日・祝日・年末年始

住まいのことなら **滋賀県住宅生協へ**

土地・建物に関するあらゆるご相談をお受けいたします。  
お気軽にご相談ください!

分譲地の開発・販売 | 土地建物の売却・賃貸 | リフォーム & サポート | 税金・相続のご相談 | 建替え etc...

はたらく仲間が見つかった営利を目的としない労働者福祉事業団体です

かりる 住宅ローンの借入・借換 住宅資金のご準備は **ろうきん** + たてる 新築・リフォームなど 住まいのことなら **住宅生協** + まもる 火災や自然災害など 住宅・家財の保障は **こくみん共済coop**

滋賀県勤労者住宅生活協同組合 滋賀県知事(13)第63号 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが6階 定休日/火・水・祝  
TEL. 077-524-2800

滋賀県住宅生協 検索

<https://www.shiga-jutaku.jp/>

**ビアテラス&バーベキュー**  
今年もやっています!  
**ライズヴィル都賀山の駅近ビアガーデン**

— バーベキュー —

Aセット 1人前 2,600円 フリードリンク付き 4,500円  
Bセット 1人前 3,600円 フリードリンク付き 5,500円

8/31(月)まで 17:30~21:30 (ラストオーダー21:00)

ご予約・お問い合わせは ☎077-583-7181

【JR守山駅東口】 守山市浮気町 300-24

一般財団法人守山野洲市民交流プラザ  
**Riseville 都賀山**  
ライズヴィルつがやま

◆会員団体一覧◆

日本労働組合総連合会滋賀県連合会  
近畿労働金庫滋賀地区本部  
こくみん共済 coop 滋賀推進本部  
滋賀県勤労者住宅生活協同組合  
滋賀県生活協同組合連合会

ユ・メ・ディア株式会社  
株式会社セイキョーホーム  
大津地区労働者福祉協議会  
草津栗東地区労働者福祉協議会  
守山野洲地区労働者福祉協議会  
湖南甲賀地区労働者福祉協議会

近江八幡地方労働者福祉協議会  
東近江労働者福祉協議会  
彦根地区労働者福祉協議会  
湖北地域労働者福祉協議会  
高島労働者福祉協議会

◆第13期・14期(一社)滋賀県労働者福祉協議会 役員一覧◆

会長 柿迫 博 (連合滋賀会長)  
副会長 大西 省三 (連合滋賀副会長)  
副会長 上田 薫 (こくみん共済 coop 滋賀推進本部本部長)  
副会長 千秋 章造 (彦根地区労福協会長)  
専務理事 仁尾 和彦 (専従)  
事務局長 山本 俊夫 (電機連合滋賀地方協議会)  
理事 白崎 直樹 (連合滋賀副会長)  
理事 白木 宏司 (連合滋賀副会長)

理事 池内 正博 (連合滋賀事務局長)  
理事 川瀬 美智子 (近畿労金滋賀地区本部本部長)  
理事 松元 光彦 (滋賀県住宅生協理事長)  
理事 藤田 豊 (滋賀県生協連専務理事)  
理事 正垣 努 (近江八幡労福協会長)  
監事 小澤 和彦 (連合滋賀副事務局長)  
監事 南園 晴司 (近畿労金滋賀地区本部事務局長)

(一社) 滋賀県労働者福祉協議会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号 コラボしが216階

URL <https://s-rofuku.com/> TEL 077-524-6290 FAX 077-523-4070